

## 自己判断で治療を中断された方、治療再開と経過報告。

### 「クローン病治療」更谷 孝光 27歳

2016年5月9日

私が再び体調の異変に気付いたのは H27年7月の中旬でした。それまでずっと問題なかったのに、夜も寝つけないほどの急な腹痛に襲われました。ただ、その時は昼間には痛みが引いたりしていたので、何とかだましまし過ごしていました。それでも、だんだん痛みは増してきて昼間も痛みが続くようになり、なぜだか腰も痛むようになり、再び松本医院を受診しました。

それは約2年ぶりの受診でした。先生には、「勝手に治ったと思って2年も来なかったヤツがよく来れたな」と、ものすごく怒られ頭が上がりませんでした。それでも、私の体調を聞いて薬を処方してくださいました松本先生には本当に感謝しています。

そこで、処方していただいたのはアシクロビルという抗ヘルペス剤と下痢と炎症を抑える漢方薬でした。漢方薬の方は以前も処方して頂いていましたが、アシクロビルという薬は初めてでした。そのアシクロビルという薬を飲み始めて痛みが少し和らいではきましたが、完全に痛みが取れるということはなく時折激しく痛くなる時もありました。その度にアシクロビルの量を増やしてみたりと自分で調整していました。

それと同時期に父親が緑内障の治療で通っている一宮市の鍼灸院の先生が、クローン病の針治療もしていることがわかり、その鍼灸院にも通うようになりました。その先生自身もクローン病を患っており、痛みが強い時の対処方などを教えていただき、痛みが強い時が続いた場合は食事をエレンタールのみにした方がいいとも教えていただきました。しかし、私は職業的な事情もあり特定医療疾患の申請をしていませんでしたので、エレンタールを所持していないということを伝えると、エレンタールの代わりに食物繊維を含んでいないゼリー飲料を勧められました。

漢方薬とアシクロビルを飲み続けながら、食事をゼリー飲料に変えて1週間程で、痛みもかなり和らいで、アシクロビルの量も少しずつ減っていきました。2週間たった頃には痛みもほぼなくなり、少しずつですが、食事も徐々に固形物に切り替えていきました。3週間後には、普通の食事をとれるようになり、アシクロビルも飲まなくなりました。週2回通っていた鍼灸院も1か月後には週1回に減りました。

今では、便の状態も普通になり腹痛もなく食事も普通にとっています。一宮市の鍼灸院も2週間に1回と回数も減りました。今度は勝手によくなったと思わず、完治させます。松本先生、再び私を診て頂きありがとうございます。